

## 工事費積算参考資料

本資料は、入札参加者の適切な見積りに資するため、発注者が用いた積算資料を参考として掲示するものであり、契約書第1条の設計図書ではありません。

従いまして、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、この工事の入札日までとします。

施行番号	多建第379号
工事番号	工事番号30-21号
工事名	平成30年度 町単公共土木事業 町道1172号線 改良工事

単価適用日	平成30年7月1日	
積算基準適用版	平成30年7月制定版（共通編・道路編・河川編）	
適用単価地区	松阪（1）	
諸経費情報	諸経費工種	舗装工事
	週休補正×施工地域区分	補正なし
	現場環境改善費計上区分	計上しない
	工種（間接労務費・工場管理費）	計上しない
	前払金支出割合	35%を超える場合
	契約保証補正	金銭的保証
	経費調整区分	経費調整しない

(直接工事費計上分)

別添の「積算資料(本工事費内訳表)」、「積算資料(単価表)」によります。

※「積算資料(本工事費内訳表)」、「積算資料(単価表)」に記載している機械の機種など(仕様書に明示している機種を除く)は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

その他

--

(共通仮設費計上分)

※「積算資料(本工事費内訳表)」、「積算資料(単価表)」に記載している機械の機種など(仕様書に明示している機種を除く)は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

1. 運搬費

運搬費の計上	あり ・ (なし)

2. 準備費

準備費の計上	あり ・ (なし)

3. 事業損失防止施設費

事業損失防止施設費の計上	あり ・ (なし)

4. 安全費

安全費の計上	あり ・ (なし)

5. 役務費

役務費の計上	あり ・ (なし)

6. 技術管理費

技術管理費の計上	あり ・ (なし)

7. 営繕費

営繕費の計上	あり ・ (なし)

(諸経費全般)

1. 支給品費の取り扱い

支給品	あり ・ (なし)

2. 処分費の取り扱い

処分費の控除	(あり) ・ なし
その他確認事項等	あり ・ なし

3. スクラップ評価額の取り扱い

スクラップ評価額	あり ・ (なし)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
本工事費							
道路改良工事		式	1				
道路土工		式	1				
土工				掘削(施工パッケージ) 土質=土砂; 施工方法=オーブソカット; 押土の有無=押土無し; 障害の有無=障害無し; 施工数量=10,000m3未満	m3	184	CB210100(0001)
				路床盛土(施工パッケージ) 平均幅員=4.0m以上; 施工数量=10,000m3未満; 障害の有無=有り	m3	30	CB210520(0002)
				土砂等運搬(施工パッケージ) 土砂等発生現場=標準; 積込機種・規格=バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3); 土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む); DID区間の有無=DID区間無し; 運搬距離(km)(DID区間無)=10.0km以下	m3	151	CB210110(0003)
舗装工		式	1				
アスファルト舗装工(車道側)				表層(車道・路肩部)(施工パッケージ) 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm; 平均幅員=1.4m以上; 材料=再生密粒度アスファルト混合物(13); 施工箇所=車道・路肩; 締固め後密度(t/m3)=締固め後密度 2.35t/m3; 瀝青材料種類=タックコート PK-4; 費用の内訳=全ての費用	m2	891	第0001号施工単価表
				基層(歩道部)(施工パッケージ) 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm; 平均幅員=1.4m以上; 材料=再生粗粒度アスファルト混合物(20); 締固め後密度(t/m3)=締固め後密度 2.20t/m3; 瀝青材料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用	m2	900	第0002号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
		式	1	上層路盤(車道・路肩部) (施工パッケージ) 材料=粒度調整碎石 M-30; 全体仕上り厚=全体仕上り厚 130 mm; 施工区分=1層施工; 費用の内訳=全ての費用	m2	910	第0003号施工単価表
				下層路盤(車道・路肩部) (施工パッケージ) 全仕上り厚=全仕上り厚 180 mm; 施工区分=1層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-40; 費用の内訳=全ての費用	m2	919	CB410030(0007)
アスファルト舗装工 (路肩側)		式	1	表層(車道・路肩部) (施工パッケージ) 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm; 平均幅員=1.4m以上; 材料=再生密粒度アスファルト混合物 (13); 施工箇所=車道・路肩; 締固め後密度 (t/m3) =締固め後密度 2.35t/m3; 瀝青材料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用	m2	853	第0004号施工単価表
				下層路盤(車道・路肩部) (施工パッケージ) 全仕上り厚=全仕上り厚 120 mm; 施工区分=1層施工; 材料=再生クラッシュラン RC-40; 費用の内訳=全ての費用	m2	844	CB410030(0009)
区画線工		式	1				
区画線工				区画線工〔溶融式・手動〕(標準単価) 規格・仕様区分=実線 幅 15cm; 時間的制約・作業時間帯=無・昼間; 供用区分=供用区間; 排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外); 塗布厚=1.5mm(標準); 塗料区分=白; 塗料規格=溶融式 カラビース 含有量 15~18%; プライマー規格=アスファルト舗装; 費用の内訳=全ての費用	m	308	第0005号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
			1	区画線工〔熔融式・手動〕（標準単価） 規格・仕様区分=破線 幅 15cm；時間的制約 ・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区間 ；排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以外) ；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白；塗 料規格=熔融式 ガラスビーズ含有量 15～18%； プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳=全 ての費用	m	82	第0006号施工単価表
		式	1	区画線工〔熔融式・手動〕（標準単価） 規格・仕様区分=ゼブラ 幅 30cm；時間的制 約・作業時間帯=無・昼間；供用区分=供用区 間；排水性舗装区分=通常舗装(排水性舗装以 外)；塗布厚=1.5mm（標準）；塗料区分=白； 塗料規格=熔融式 ガラスビーズ含有量 15～18% ；プライマー規格=アスファルト舗装；費用の内訳= 全ての費用	m	309	第0007号施工単価表
取壊し工		式	1				
取壊し工			1	舗装版切断(施工パッケージ) 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚= 15cm以下；費用の内訳=全ての費用	m	32	CB430510(0010)
			1	舗装版破碎(施工パッケージ) 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無 し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装 版厚=10cm以下；積込作業の有無=積込有り； 費用の内訳=全ての費用	m2	1,503	CB430310(0011)
		式	1	産業廃棄物処理 アスファルト殻	m3	75	第0001号単価表
仮設工		式	1				
交通管理工			1	交通誘導警備員費 交通誘導警備員A人数=交通誘導警備員A 15 人；交通誘導警備員B人数=交通誘導警備員B 30人	式	1	第0009号施工単価表
直接工事費計		式	1				

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
間接工事費							
共通仮設費							
共通仮設費（率計上額）		式	1				
共通仮設費計		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税及び地方消費税相当額		式	1				
本工事費計		式	1				

積算資料（単価表）

SJ0010 産業廃棄物処理 アスファルト殻		第 0001 号単価表 1.000 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	摘 要
殻運搬(施工パッケージ)	m3	1.000	CB227010(0012) 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下); DID区間の有無=DID区間無し; 運搬距離 DID無=6.5km以下; 費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金	m3	1.000	第0008号施工単価表 種類=A s 塊
合 計	m3	1.000	
単位当り	m3	1.000	当り